

1. 園の教育目標

どの子も生き生きと活動する楽しい幼稚園

2. 本年度の重点目標

- (1) あいさつをし、人の話をしっかり聞こう。
- (2) 自分の思いを伝えよう。
- (3) 仲よく元気に遊ぼう。

3. 自己評価

- A…十分達成されている
- B…達成されている
- D…取り組みが不十分である

項目	自己評価内容	評価
教育課程・指導	園は、目指している教育目標・本年度の重点目標を周知している。	B
	教育課程実施において、教職員は共通理解をしている。	B
保健管理	日常の健康観察や、疾病予防のための取り組みや健康診断などを行っている。	A
安全管理	事故やけが等、発生時の危機管理マニュアルが整備されている。	A
組織運営	園長は、教育目標の達成に向けリーダーシップを発揮し、職員をリードしている。	A
	園運営が適切に機能するために、運営・責任体制の整備を行っている。	A
研修（資質向上への取り組み）	法人実施の研修会への参加と、園内研修会の実施をしている。	A
	日々の保育の振り返りと課題を明確にしている。	B
教育目標・園評価	幼児の実態、保護者の意見要望などを踏まえた園目標を設定している。	B
	保護者アンケートの実施と学校関係者委員会（モニター会）を設置している。	A
	本年度の重点目標達成のための取り組みをしている。	B
情報提供	園公開を実施し、園の取り組みを広く情報提供している。	A
	園の情報を広く公開するために、ホームページ等を活用している。	A
保護者・地域住民との連携	P T Aや学校関係者委員会(モニター会)等で、定期的に懇談会を実施している。	A
子育て支援・預かり保育	地域における保護者の実情や、子育て支援ニーズを把握している。	B
	保護者の実情や要望を取り入れ、預かり保育・希望保育事業を実施している。	A
教育整備環境	子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている。	B

4 学校関係者評価委員（モニター）からの評価

- (1) 安全対策について、感染症の予防等今後も徹底して行ってほしい。また、不審者対策について、方策を考えながら検討して行ってほしい。
- (2) 地域との連携について、行事への参加など日程的な面で難しさもある。しかし、地区ごとで行っている文化祭などへの出品などをきっかけとして連携が深められればよいと思う。
- (3) 幼・小との連携について、お互いに近くにある園と学校であるので気軽に訪問ができることよい。また、交流学习は今後も一層進めていくことが大事である。

5 今年度の総合的な園評価と次年度への課題

- (1) モニターの皆さんから「基本的には、この園に子どもを通わせてよかったと思っている」というご意見を聞くことができた。園の運営に関しては、全般的に良い評価をいただいていることが分かった。改善を願っての多くのご意見をいただけたことは有難いことであると思う。
- (2) 「松本南幼稚園の良さ」を一層明確にしていくことで、より魅力ある幼稚園になっていくことは明らかである。お子さまにとっても勤務している職員にとっても、重要なポイントである。
- (3) 安心・安全のために、「保健管理」「安全管理」は、極めて重要である。今後も、研修や訓練などを行い職員の力量をアップし、お子さまの成長に資するよう努力したい。
- (4) 「教育課程実施において、教職員は共通理解をしている」がやや低い評価であり、昨年度同様に年度当初から常に共通の話題にしていきたい。
- (5) 「子育て支援・預かり保育」もやや低い傾向にある。保育のプロとして、情報・地域や保護者の皆様の実情等を十分把握しながらより一層理解を深めていきたい。
- (6) 「子どもの成長に則した教育環境になるよう工夫を重ねている」は、昨年度よりポイントが下がった。存在は即教育」の視点での職員の姿、物的な環境の整備等についても配慮していきたい。
- (7) お子様や園の姿を保護者の皆様にお知らせし、園の様子を知っていただくことで、園と保護者の皆様との連携がより深まることになり、今後も一層力を入れていきたい。
- (8) 「研修」することは、職員の責務でもあり、今後も、信学会内はもちろん、園外の研修へも積極的に参加するようにし、その機会です身につけた力が、お子さまの成長につながっていくようにしていきたい。